

《基本目標 1》「強靱」な水道の構築

主要施策（1）安定給水の確保

主な取組名 ① 浄・給水場等の更新・整備

主な事業名		ちば野菊の里浄水場（第2期）施設整備事業【計画課】					
R7 年度予算額(千円)				R7 年度決算額等(千円)			
R7 当初予算	R7 最終予算	R6→R7 繰越	計	決算額	R7→R8 繰越	計	
-							
達成指標		(ア) ちば野菊の里浄水場（第2期）施設整備の推進			達成状況		
【R7 年度事業計画】 令和6年3月に施設の稼働となり、計画は完了しました。 【事業の実施状況】 【達成状況の分析及び課題】 【今後の具体的取組】							
	R3	R4	R5	R6	R7		
計画	洗浄排水池築造工事の完成	洗浄排水池機械設備工事の完成	施設の稼働	—	—		
実績	洗浄排水池築造工事の完成	洗浄排水池機械設備工事の完成	施設の稼働				

主な事業名		栗山浄水場給水場化に係る施設整備事業【計画課】					
R7 年度予算額(千円)				R7 年度決算額等(千円)			
R7 当初予算	R7 最終予算	R6→R7 繰越	計	決算額	R7→R8 繰越	計	
27,764							
達成指標	(イ) 栗山浄水場給水場化に係る施設整備の推進				達成状況		
【R7 年度事業計画】 旧栗山浄水場（栗山給水場）については、浄水施設の撤去と併せて、老朽化が進行している配水池やポンプ設備など送配水施設の再整備を進めます。 令和7年度は、浄水施設撤去に向けた準備工事として、送配水用の水質計器（残塩計等）の移設を行ってまいります。 【事業の実施状況】 【達成状況の分析及び課題】 【今後の具体的取組】							
	R3	R4	R5	R6	R7		
計画	基本設計業務委託の完了	実施設計業務委託の発注	地質調査業務委託の発注	浄水施設撤去に係る実施設計業務委託の完了・浄水施設撤去方法の決定	浄水施設撤去工事の着手		
実績	基本設計業務委託の完了	浄水施設撤去に係る実施設計業務委託の発注	地質調査業務委託の発注				

主な事業名		浄・給水場等の非常用自家発電設備、燃料用タンクの整備【浄水課】					
R7 年度予算額(千円)				R7 年度決算額等(千円)			
R7 当初予算	R7 最終予算	R6→R7 繰越	計	決算額	R7→R8 繰越	計	
1,699,474							
達成指標		(ウ) 自家発電設備の増強施設数			達成状況		
【R7 年度事業計画】 大規模な停電時においても、安定して水を供給できるように、浄・給水場における非常用自家発電設備の増強(72 時間対応へ)を実施します。 令和7 年度は、木下取水場、柏井浄水場、北船橋給水場、千葉配水場、船橋給水場における非常用自家発電設備の増強が完了します。							
【事業の実施状況】							
【達成状況の分析及び課題】							
【今後の具体的取組】							

	R3	R4	R5	R6	R7
計画	0 施設 /累計 (5 施設の 工事着手)	0 施設 /累計 (6 施設の 工事着手)	3 施設 /累計 (14 施設の 工事着手)	20 施設 /累計	15 施設 /累計
実績	0 施設 /累計 (4 施設の 工事着手)	0 施設 /累計 (2 施設の 工事着手)	2 施設 /累計 (10 施設の 工事着手)		

※ 令和6 年度までに 20 施設/累計の増強を計画していたが、進捗を踏まえ、令和7 年度までに 15 施設/累計に計画を見直した。

主な取組名 ② 管路の更新・整備

主な事業名		鋳鉄管更新工事【給水課】					
R7 年度予算額(千円)				R7 年度決算額等(千円)			
R7 当初予算	R7 最終予算	R6→R7 繰越	計	決算額	R7→R8 繰越	計	
30,400,000							
達成指標	(エ) 小中口径管の更新延長				達成状況		
【R7 年度事業計画】							
近い将来に発生が懸念される首都直下地震等の大規模地震に備え、湾岸埋立地域の管路や、病院・防災拠点等の重要給水施設への管路を優先するとともに、強度が低下するおそれや赤濁水の発生が懸念される管路等について更新します。							
【事業の実施状況】							
【達成状況の分析及び課題】							
【今後の具体的取組】							

	R3	R4	R5	R6	R7
計画	80km/年	80km/年	80km/年	80km/年	80km/年
実績	73.5 km/年	80.0 km/年	66.9 km/年		

主な事業名		大口径管路更新工事（一抔栗山～船高線他）【給水課】				
R7 年度予算額(千円)				R7 年度決算額等(千円)		
R7 当初予算	R7 最終予算	R6→R7 繰越	計	決算額	R7→R8 繰越	計
3, 216, 933						
達成指標	(オ) 大口径管路更新の実施			達成状況		
【R7 年度事業計画】 ダクタイル鋳鉄管※よりも強度が低い高級鋳鉄管※を使用した大口径管路について、重要度及びバックアップの可否を評価基準とした優先順位を付けて更新を進めます。 令和7年度は、一抔園生～登戸線、一抔船高～園生線、園生～小倉線、花見川団地線、根本～岩瀬線の5路線において、計9件の工事に着手します。						
【事業の実施状況】						
【達成状況の分析及び課題】						
【今後の具体的取組】						
※ダクタイル鋳鉄管：高級鋳鉄管より管体強度が高く、耐震性に優れている水道管で、現在、県営水道で主に使用している。 ※高級鋳鉄管：昭和5年から昭和46年頃まで製造された水道管で、ダクタイル鋳鉄管より管体強度が弱く、耐震性が低い。県営水道では、昭和40年頃まで布設し、現在でも一部に使用している。						

主な事業名		基幹管路の整備（第二木下～柏井導水管）【計画課】				
R7 年度予算額(千円)				R7 年度決算額等(千円)		
R7 当初予算	R7 最終予算	R6→R7 繰越	計	決算額	R7→R8 繰越	計
400,572						
達成指標	(カ) 基幹管路の整備の推進			達成状況		
【R7 年度事業計画】 既設導水管を運用しながら代替管路を整備し、老朽化対策・耐震化を図ることで安定給水を確保することを目的として、第二木下～柏井導水管の整備を進めます。 令和7年度は、第4工区の実施設計業務委託の検討に必要なとなる地質調査を実施するとともに、事業に必要なとなる用地の確保に向けた業務等を行っていきます。						
【事業の実施状況】						
【達成状況の分析及び課題】						
【今後の具体的取組】						

	R3	R4	R5	R6	R7
計画	実施設計業務委託の完了 (第3工区)	実施設計業務委託の完了 (第5工区)	実施設計業務委託の完了 (第8工区)	実施設計業務委託の完了 (第6工区・第7工区)	地質調査業務委託の発注 (第4工区)
実績	実施設計業務委託の着手 (第6工区・第7工区)	実施設計業務委託の完了 (第3工区・第5工区)	実施設計業務委託の完了 (第8工区)		